

平成30年度東京支部 総会のご案内

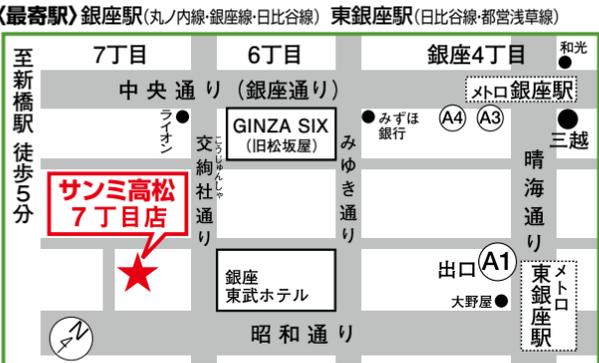
7月7日(土) 12:00 (受付:11時~)

場所: **サンミ高松7丁目店**
問い合わせ先電話 03-3546-8182
東京都中央区銀座7-13-20

会費: 男 性 8,000円
女 性 7,000円
29歳まで 7,000円
20歳まで 無 料

高松商事(株)内 紫雲会東京支部
事務局 漆原慎二

サンミ高松7丁目店 案内地図



紫雲会東京

平成30年(2018年)

第12号

〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9 高松商事(株)内 紫雲会東京支部事務局 ☎03(5568)3320

発行者 紫雲会東京支部長 北條 勇
印刷所 (有)ひまわり印刷

元気にしょったんな! おいでまい 東京支部85周年

東京支部長挨拶

紫雲会東京支部長 S39年卒 北條 勇



今年、支部長に就任して二期目を迎えました。そして、東京支部85周年の節目の総会を行うことになりました。これも、日頃から紫雲会

東京支部に対する役員・会員の皆様の熱い思いでのご支援・ご協力によるものと感謝しております。相変わらず、海外、国内とも政治、経済、社会が非常に不安定な状況が続いております。こうした中、この春も多くの若者が社会に巣立って行きました。

母校でも3月2日の卒業証書授与式で、317名が様々な進路に分かれて卒業して行きましたが、その前日には同窓会である紫雲会への入会式があり、317名の代表者が入会宣言をしてくれました。

近いうちに東京支部にも新しい会員が増えることを期待しております。そして、紫雲会東京支部の目的である、会員相互の親睦と母校との緊密な連絡を図ると共に、母校の発展に寄与するためにも、関東地区に出でくる同窓生への情報提供等で後押しや手助けが出来ればと考えております。

会費納入のお願い

紫雲会東京支部は皆様の会費で運営されています。皆様、会費のお振込をお願い致します。

また、3月に定年退職しました中筋政人校長先生が同窓生であったことは我々にとつて、母校との絆が更に深まったと思えますし、心強い存在でした。3年間で難うございました。

春の選抜高校野球大会に母校が会場かと期待を持って選抜校の発表を見守っていましたが、残念ながら補欠校に留まり、甲子園出場は叶いませんでした。落胆した会員は多かったと思います。今年度から、会員相互の交流を更に深めるため、年代別の活動推進を図るようになります。

例えば、ボート、ウォーキング、カラオケ、趣味別等の集まりを行い、同窓生が参加し易くし、会員の増員に繋げる活動を目指します。

現在は、徐々に若い会員が増えて来ていますが、会員増強と会員への情報提供の大きな役割を果たすのが年次幹事です。これからも年次幹事の活動に期待をしております。

親睦・交流委員会で開催している、ゴルフ会や日帰りバスツアーにも多くの参加者があり、会員の親睦交流が盛んになり、喜んでおります。

勿論、どの行事にも女性の参加が増えていることは大変嬉しいことで、女子会(紫雲オリブ会)の活動も活発化しており、行事には毎年多くの新しいメンバーが参加しています。

今年も4月に懐かしの映画音楽鑑賞と食事会を開催し、多くの会員が参加しました。

また、昨年の定期総会には182名の出席者がありました。これも総会の計画から準備と出席者の動員まで全てを多くの役員が献身的に努力した甲斐があつて成し得た結果だと感謝しています。

昨年は総会会費を値上げとなりましたが、多くの出席者があり安堵しました。今年、85周年記念総会ですので、多くの皆さんで盛り上げていただきたいと思います。



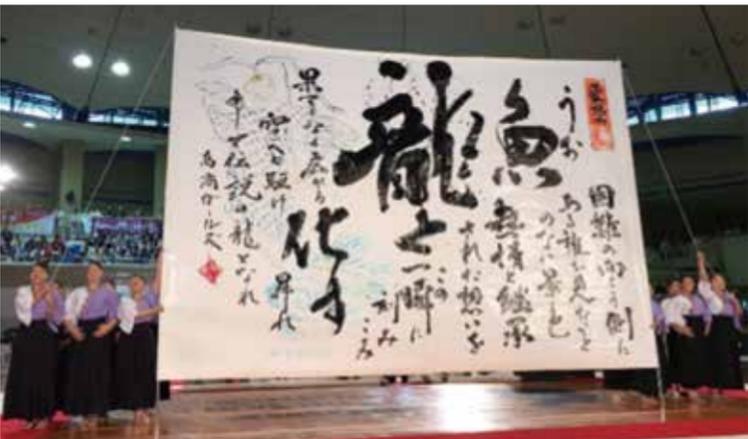
ヨット部

平成29年8月12日
『インターハイ 女子優勝』
● 国体準優勝 ●



柔道部

第40回全国高等学校柔道選手権大会
高商柔道部 男子女子個人戦・団体戦に出場
※関連記事 / 4面・5面・10面



書道部

平成29年8月8日
第10回全国高等学校書道パフォーマンス甲子園
準優勝



サッカー部

平成29年12月31日
第96回全国高校サッカー選手権大会 2年連続出場
※関連記事 / 4面・5面・10面

バスケット部

平成29年12月24日
第70回ウインターカップ選手権大会
※関連記事 / 4面・5面・10面



平成29年度 東京支部活動報告

平成29年度支部活動は、昨年定期総会で承認された活動計画に沿い、支部会員の皆様のご支援ご協力をいただき計画どおりに達成することが出来ました。

7月1日には定期総会を開催し、182名の出席のもと有意義な総会となりました。

親睦交流委員会では、第12回ゴルフ会をCPGカントリークラブで、第11回日帰りバス旅行「甲斐路の欲張り旅・リニア見学センター・ワイナリー見学と試飲・石和温泉入浴と昼食の旅」をそれぞれ実施。

会報11号を発行し、広く会員の皆様に支部活動状況をお知らせしました。

平成29年度 付議事項

平成29年度の付議事項は決議を要するもの3件、報告事項7件でしたが、全て総会にて承認されました。
決議事項の内容は、
1、平成28年度会計報告及び会計監査報告

紫雲会東京支部 平成29年度 会計報告

期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日 単位:円

収入		支出	
前年度繰越	757,891	総会費用	1,305,334
総会費	1,291,000	料理 @5,400X183名	988,200
男@8,000X108名	864,000	飲料 @1,296X183名	237,168
女@7,000X61名	427,000		
お祝金	20,000	懇談軽食	16,200
役員年会費 (内30年度分10,000)	460,000	来賓土産	18,954
一般会費	441,000	雑費	44,812
29年度分	360,000		
前年度分	81,000	総会案内	156,213
会報賛助金・広告費	471,000		156,213
賛助金	211,000	事務消耗品・通信費	40,772
@5,000X29名	145,000	旅費交通費	138,266
@3,000X22名	66,000	慶弔	90,000
企業広告	260,000	振込負担金	38,172
@20,000X3社	60,000	会議費補助	391,240
@50,000X4社	200,000	役員会	130,320
		常任理事会	71,260
30年度分	26,000	年次幹事会	90,480
	26,000	各委員会	99,180
本部補助金	300,000	委員会補助金	16,000
寄付金	105,000	同期会助成金	16,000
(安西愈様、榎本恵一様、松濱明貴様)			
受取利息	1	会報発行費11号紙	336,960
		ホームページ更新委託費	57,780
		事務局費	50,000
		85周年記念基金	100,000
		予備費	36,400
		会報10号紙発行費(予備費から)	67,390
(当年度収入合計 3,114,001)		(当年度支出合計 2,824,527)	
		次年度繰越	1,047,365
計	3,871,892		3,871,892

*役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の約半額と交通費の全額個人負担
*常任理事会は1回開催、補助は1回のみ
*各委員会の出席者は、会議費の約半額と交通費全額個人負担

- 平成29年度事業に関わる予算
- 新副支部長候補(1名)新常任理事候補(2名)、新理事候補(5名)

選任の件、
常任理事(1名)、理事(1名) 辞任の件
報告事項は、
1、紫雲会本部総会、大阪支部総会にそれぞれ出席

2、紫雲会懇談会開催(紫雲会本部、大阪支部、東京支部、学校)

3、10月4日にゴルフ大会、10月11日に親睦バス旅行をそれぞれ実施

4、「紫雲会東京」会報11号を5月末に発行送付しました

5、東京香川県人会総会に東京支部より44名の出席

6、年次幹事会を5月20日に開催

7、支部活動への貢献で1名表彰

第3回 嬉しいー楽しい!!紫雲オリーブ会

S 55年卒 生駒真澄

平成29年4月22日(土)、第3回紫雲オリーブ会を参加者25名で楽しんでまいりました。3回目の企画は大人の遠足と題して『隅田川クルージング』(両国・桜茶寮にて昼食会)です。

遠足といえば気になるのは当日のお天気ですが、その日は、生憎、曇りのち雨の予報。とても心配しましたが、嬉

しいことに、時折日が差し、閉会までお天気は味方してくれました。心地よい春風を感じながら川を行き交う船や、

29年度の親睦バス旅行 『リニアモーターカー見学と石和温泉での入浴と食事』

親睦・交流副委員長 S 39年卒 桑島恵美子

10月11日(水)、毎年恒例の紫雲会親睦バス旅行「甲斐路の欲張り旅」が実施されました。

今年も天候に恵まれ、気持ちも晴れやかな1日を過ごすことが出来ました。

参加者は29名。年齢幅も大きく、また、男女ミックスでの楽しいバス旅行となりました。

今企画の目玉は、「リニアモーターカー見学」「石和温泉での入浴と食事」「ワイナリーでの試飲とお買い物」の3つでした。

でも、やはり一番人気は、リニアモーターカーだったようです。見学場所

移り変わる景色を堪能した隅田川クルージング。昼食は遠足らしく松花堂

弁当に舌鼓を打ちました。食事の際のおしゃべりはもちろん、楽しい交友は

集合した時から始まっています。初めの方も顔見知りの方々も『高商』が

共通の話題を提供してくれそうです。すぐに話の輪ができています。懐かしい

話題は尽きません。もう少し話したい気持ちを残しつつ再会を約束し閉会となりました。

なお、紫雲オリーブ会の開催情報は、東京支部ホームページにアップされていますので、ご覧になってください。

29年度第12回 ゴルフ大会のバツ報告

親睦・交流委員長 S 39年卒 大森 正

「第12回紫雲会ゴルフ大会」が開催されました。

急な冷え込みで、スタート時はウインドブレーカーを羽織るプレーヤーがおりましたが幸いにも次第に陽射しが出て暖かくなり気持ち良くプレーをすることができました。

過去3年間は40年と46年組の優勝が続きましたが、久しぶりで熟年パワーが爆発し31年卒の山田さんが見事に優勝。同期の佐々木清さんも5位と健闘されました。

また、ベスグロには第10回優勝者の藤川さんが輝きました。

懇親パーティーではプレーの反省談や近況報告、母校野球部の秋季大会の活躍など会話がはずみました。

平成年次卒業生 懇親会

H 2年卒 和波高代



年平均1〜2回ほど、いろんな名目で開催しているほぼ平成年次卒業生(時々昭和も入ります)飲み会、

今回は補助金も出していただけというところで、昨年11月27日に少し早めの忘年会を兼ねて開催しました。

もともと、来るもの拒まず去るもの追わず、幅広くみんなで飲もうよ精神で始まった平成飲み会ですが、一口に平成と言っても今年で平成30年。

今回の忘年会では、1番上が2年卒のアラフォーどころかアラフィフに片足突っ込みつつある年代から、一番下は四大卒なら今年度新社会人の26年卒まで。本当に幅広い年代の8名が、高商平成卒業生がやっているお店に集まりました。

同期会ならではの気安い飲みもいいものですが、違う年代で高商の移り変わりを比べ合うのもまた一興。いろんなお酒を楽しみながら、笑いの耐えない会となり、素晴らしい年忘れができました。

総会よりもカジュアルに、お酒を飲んだり会話を楽しんだり。皆様もぜひ同期会を開かれてはいかがでしょうか。

第12回「支部ゴルフ大会」の結果について

開催	平成29年10月4日(水)
場所	CPGカントリークラブ (千葉県市原市)
参加者	18名
成績	
優勝	31年卒 山田 二郎
準優勝	40年卒 太田 政輝
3位	40年卒 村尾 寿世
B G賞	46年卒 藤川 和信

平成30年度 東京支部定期総会のご案内

本年度も紫雲会東京支部定期総会を開催しますので、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

今年で85回目の総会となりますが、実行委員会が一生懸命の企画で、皆様をお待ちしておりますので多くのご出席をお願い致します。

記

- 1、日時 平成30年7月7日(土) 12時～16時 (受付は11時、お早目をお願いします)
- 2、場所 サンミ高松7丁目店 東京都中央区銀座7-13-20 電話 03-3546-8182 東京メトロ 日比谷線「東銀座」
- 3、交通
- 4、会場
- 5、記念講演
- 6、イベント・ビンゴゲーム
- 7、作品展
- 8、次第
- 9、お願い

収入	支出
前年度繰越	1,047,365
総会会費	1,410,000
男@8,000X115名 920,000	総会費用
女@7,000X70名 490,000	料理 @5,400X200名 1,080,000
お祝金 20,000	飲料 @1,296X200名 259,200
	懇談軽食 15,000
	作品展示 60,000
	雑費 30,000
役員年会費 450,000	総会案内会報発送費 160,000
一般会費 441,000	事務消耗品・通信費 125,000
	旅費交通費 175,000
会報賛助金・広告費 441,000	慶弔(表彰含む) 90,000
賛助金 181,000	振込負担金 45,000
@5,000X26名 130,000	会議費補助 462,000
@3,000X17名 51,000	役員会 122,000
企業広告 260,000	常任理事会 58,000
@50,000X4社 200,000	年次幹事会 93,000
@20,000X3社 60,000	各委員会 189,000
	委員会補助金 50,000
本部補助金 300,000	年次幹事委員会同期会助成金 50,000
85周年基金より 400,000	会報発行費11号紙 340,000
	ホームページ更新委託費 70,000
	事務局費 50,000
	85周年記念基金 400,000
	予備費 100,000
当年収入合計 (3,462,000)	当年支出合計 (3,511,200)
計 4,509,365	次年度繰越 998,165
	計 4,509,365

平成30年度 支部活動計画

本年度は次の活動計画を推進いたします。

- 1、役員人事 (新任)
 - 副支部長候補 (1名) S46年卒 岡本えり子 様
 - 常任理事候補 (2名) S42年卒 室井三千代 様 S46年卒 串田 裕司 様
 - 監事退任 (理事新任) S46年卒 吉田 勝昭 様
 - 理事候補退任 (副支部長退任) S45年卒 久保 文典 様 S46年卒 瀬尾 栄子 様 S49年卒 尾崎 行雄 様 S54年卒 堀 眞英 様 S36年卒 田所 幸子 様
 - 監事候補 (1名) S46年卒 本多 市子 様
- 2、会費
- 3、会報
- 4、カルチャー活動
- 5、基盤強化活動
- 6、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 7、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 8、広報活動
- 9、カルチャー活動
- 10、基盤強化活動
- 11、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 12、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 13、広報活動
- 14、カルチャー活動
- 15、基盤強化活動
- 16、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 17、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 18、広報活動
- 19、カルチャー活動
- 20、基盤強化活動
- 21、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 22、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 23、広報活動
- 24、カルチャー活動
- 25、基盤強化活動
- 26、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 27、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 28、広報活動
- 29、カルチャー活動
- 30、基盤強化活動
- 31、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 32、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 33、広報活動
- 34、カルチャー活動
- 35、基盤強化活動
- 36、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 37、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 38、広報活動
- 39、カルチャー活動
- 40、基盤強化活動
- 41、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 42、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 43、広報活動
- 44、カルチャー活動
- 45、基盤強化活動
- 46、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 47、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 48、広報活動
- 49、カルチャー活動
- 50、基盤強化活動
- 51、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 52、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 53、広報活動
- 54、カルチャー活動
- 55、基盤強化活動
- 56、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 57、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 58、広報活動
- 59、カルチャー活動
- 60、基盤強化活動
- 61、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 62、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 63、広報活動
- 64、カルチャー活動
- 65、基盤強化活動
- 66、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 67、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 68、広報活動
- 69、カルチャー活動
- 70、基盤強化活動
- 71、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 72、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 73、広報活動
- 74、カルチャー活動
- 75、基盤強化活動
- 76、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 77、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 78、広報活動
- 79、カルチャー活動
- 80、基盤強化活動
- 81、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 82、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 83、広報活動
- 84、カルチャー活動
- 85、基盤強化活動
- 86、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 87、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 88、広報活動
- 89、カルチャー活動
- 90、基盤強化活動
- 91、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 92、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 93、広報活動
- 94、カルチャー活動
- 95、基盤強化活動
- 96、母校スポーツで東京大会時の団体戦応援
- 97、東京香川県人会定期総会 11月18日開催
- 98、広報活動
- 99、カルチャー活動
- 100、基盤強化活動

第5回 紫雲オリーブ会(女子会)のご案内

紫雲オリーブ会 委員長 S46年卒 岡本えり子

紫雲オリーブ会は、回を重ねるごとに多くの方のご参加をいただき、大きくその輪を広げることができました。ひとえに皆様の「ご協力」の賜物と感謝申し上げます。

房総半島に行く 新日鉄「君津工場見学」 海鮮料理堪能と 海中観光船乗船

今年度は「房総半島に行く」へ海鮮料理堪能と海中観光船乗船+α 新日鉄住金・君津工場見学」と題して、内容盛りだくさんの楽しい旅を計画しています。詳細は次の通りとなっておりますので、振るつてのご参加をお待ちしています。

- ◆実施日 平成30年10月16日(火)
- ◆旅程 東京駅→海ほたる(休憩)→新日鉄住金見学→活貝焼きバイキング(漁師料理かなや)→お土産市場→館山海中観光船→海ほたる休憩→東京駅
- ◆会費 11,000円 (交通費、昼食・飲料代、観光船乗船代、その他込み)

30年度第13回 ゴルフ大会のご案内

親睦・交流委員長 S39年卒 大森 正

平成30年度「第13回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記の通り開催いたします。

- ◆集合場所 東京駅 丸ビル前
- ◆出発時間 出発 8時10分(配車7:50)
- ◆帰着場所・時間 帰着場所 集合場所と同じ 帰着時間 18時00分(予定)
- ◆申込先・〆切日 担当・桑島恵美子 FAX 03-3203-4808 PCメール kwwa2525@yahoo.co.jp 〆切日 8月31日(金)
- ◆会費の振込先 振込先は参加申込後連絡させていただきます。
- ◆納入期間・期限 9月1日～9月20日必着
- ◆注意事項 (※)参加者が増えれば、一人当たりのバス料金が安くなります。ご家族お誘いの上ご参加いただきますようご案内いたします。
- ◆悪天候(台風や暴風雨等)の時、中止となる場合があります。
- 2、会場 CPGカントリークラブ 千葉県市原市川在974 TEL 0436-36-1251 クラブバス JR五井駅東口 8時30分 (バス利用は事前予約が必要です)
- 3、会費 13,000円 (プレー費、食事、パーティ、賞品代含む)
- 4、申し込み先 幹事 大森 正 TEL・FAX 043-273-2662
- 5、締切 平成30年9月10日(月)

平成29年度 作品展示会



日本画 小原 清氏 (S33年卒)



油彩 片岡 英明氏 (S32年卒)



写真 安西 公夫氏 (S33年卒)



写真 中西 勲氏 (S33年卒)

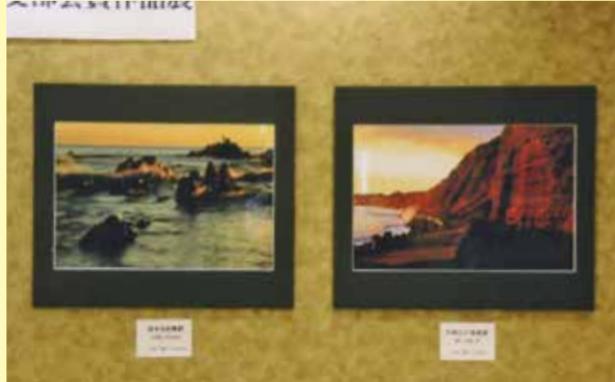


写真 谷本 清彦氏 (S32年卒)



写真 関 邦義氏 (S33年卒)



書道 末澤 晴代氏 (S36年卒)



書道 築地 佐和子氏 (S56年卒)

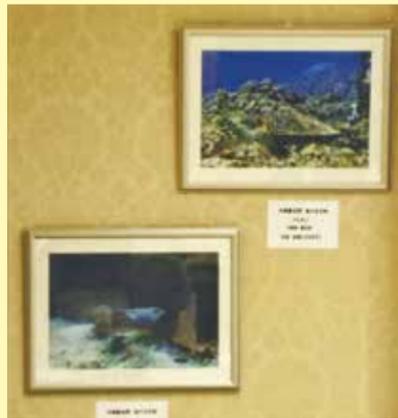


写真 池田 政廣氏 (S39年卒)



日本画 谷村虎之介さん
谷村 祥子氏 (S56年卒) のご子息



佐藤さん ガンバレ!!



インターハイで優勝した女子チーム

第96回全国高校サッカー選手権大会 平成29年12月31日・三ツ沢球技場

1回戦・対仙台育英高校。後半2-2の同点とするも2-3で惜敗。



今年は3連覇ならず準優勝



見守る応援団も身を乗り出してガンバレ!!



内股、決まるか!



「インターハイ優勝・国体準優勝」

ヨット部顧問 樋上 聡史



ヨット部の長岡 叶子・森七海ペアが、インターハイヨット 競技女子420 級で優勝、国体少年女子420級で準優勝の快挙を成し遂げました。

インターハイヨット競技は、8月12日〜16日に和歌山セーリングセンターで行われました。長岡・森ペアは、7レースのうち6レースでトップという、圧巻の走りを見せました。最も成績の低いレースは除外されるため、最少失点優勝という大記録を打ち立てての勝利となりました。優勝が決まった瞬間には、苦労が

書道パフォーマンス 甲子園3連覇を目指して

書道部顧問 二宮 靖之



今朝、四国新聞の記事(2018年3/27付)にふと目を落とすと、そこには笑顔の女子高生の姿が見出しに「米首都ワシントンで桜祭り開催」。開会式には昨年の「書道パフォーマンス甲子園」で優勝した福岡県立八幡中央高校の生徒が腕前を披露した...と。実は、昨年

2017年8月6日(日)に開催された「第10回記念大会全国高校書道パフォーマンス甲子園」では、優勝チームに翌年3月に開催される「全米桜祭り」招待という特典付きで、優勝に向け練習にも自然と力が入ったことを覚えています。しかし、結果は準優勝、3連覇達成ならず。アメリカ行きもするりと手から逃げ去ったことを、この記事で

報われた喜びとともに、優勝候補として大会に臨んだプレッシャーから解放された安堵の笑みが両名に広がりました。続いて10月1日から4日に新居浜マリナーで行われた愛媛国体では、佐賀県チームに惜しくも1点差で敗れ準優勝となりましたが、インターハイ優勝・国体準優勝と確かな実力を見せつけて、「高商」の名前を全国にとどろかせることができました。

競技会場には校長先生をはじめ、紫雲会の皆様、保護者やヨット部OBの方々がお越しになりました。その声援に背中を押されての快挙であったと思います。先輩が残したノウハウを活かしつつ、今年も高商ヨット部の選手たちが旋風を巻き起こしてくることを期待しています。(なお、高松商業ヨット部のHPでは綾瀬はるかさんがヨット部を訪れ一緒に帆走する動画が見られます。)

読みながら、しみじみと思い返しました。さて、今大会には全国37都道府県から105校がエントリーし、本戦出場を決めた21校が熱の籠もった演技を繰り広げました。我々のテーマは「魚(うお)龍と化す」です。中国黄河流域に棲む鯉が、幾重にも連なる高い浪を乗り越え龍と成ったという「登龍門」伝説にヒントを得て構成を考えました。紙面左背面に巨大な鯉を版画で刷り込み、その上に「困難の向こう側にある誰も見たことのない景色 熱情と継承された想いをこの一瞬に刻みこみ 果てしなく広がる空へと駆け昇れ」として伝説の龍となれ」と書き上げました。

2年連続 全国高校サッカー選手権大会出場

サッカー部顧問 H4年卒 川原寅之亮



第96回全国高等学校サッカー選手権大会が、平成29年12月30日より開催され本校は二

年連続23回目の出場を果たしました。12月31日にニッパツ三ツ沢球技場にて二回戦を宮城県代表仙台育英高校と対戦しました。前半、緊張もあつた立ち上がりには2失点を許し、苦しい試合展開でしたが、後半になると最後まであきらめない高商らしい躍動感あるサッカーで2点を奪い返して同点に追いつきました。しかし、試合終了間際に

全国大会連続出場 全国高校柔道選手権を終えて

柔道部顧問 H21年卒 大高 直土



3月20・21日に行われました第40回全国高等学校柔道選手権大会において、男女団体、男子個人4階級、女子個人3階級の出場を果たすことができました。

男子団体においては、3年連続20回目。女子団体では13年連続13度目の出場となりました。紫雲会東京支部の皆様には温かいご声援とご支援を賜り本当に有難うございました。今年大会では、男子団体が一回戦で愛知県代表の桜丘高校と対戦し、大将戦の末に一人残りで敗

フリーキックを決められて勝利することはできませんでした。今年のテーマは「記録にも記憶にも残るチーム」でした。県予選を延長、PK戦を2試合勝ち抜き、まさに記憶に残る試合展開が多くありました。

試合後選手達には、この素晴らしい経験と熱い思いを燃やし続けてほしいと伝えました。今後の彼らの人生において貴重な経験となりました。柴雲会東京支部の皆様方には宿舎まで駆けつけて下さり、また、年末のお忙しい中、会場にもたくさんの方が足を運んでいただき、熱い声援を送っていただいたことに心より感謝申し上げます。常勝と育成の両立を目指して更に精進していきたいと思えます。今後ともご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

退。女子団体では一回戦で佐賀県代表の佐賀商業高校と対戦し、1対1で迎えた代表戦の末に敗退と男女ともに接戦をものにする事ができず敗退してしまいました。個人戦においては女子48kg級の佐藤真愛恵が2回戦まで進んだのが最高でした。個人戦に関しても多くの試合で延長戦まで粘りました。あと一歩勝ちきることができませんでした。今大会の結果について、勝てる可能性がある試合が多かっただけに、生徒は非常に残念がっていました。この悔しさを胸に夏のインターハイでは良い結果をご報告できるように日々努力していきたいと思えます。皆さまの期待に応えられますようこれまで以上に精進してまいりますので、今後ともご指導、ご声援よろしくお願いたします。

バスケットボール 一年間を振り返り

バスケットボール部顧問 丸吉 大介



インターハイ出場 愛媛国体ベスト16、3×3日本選手権 6位、ウインターカップ2017出場

と、1年間で4つの全国大会に出場し結果を残すことができました。選手が熱心に活動に取り組んだこともあり、すが、日頃より紫雲会の皆様にご支援いただき活動できた為と感じています。特に日本選手権、ウインターカップでは東京支部の皆様が心温まる応援に大きな力をいただきました。本当にありがとうございました。

私たちがバスケットボール部は『雲のよう』にをテーマに1年間活動しました。雲は変幻自在に形を変えます。そんな雲のように、動きや考えを自由自在に変化させ、その時々に応じてベストな選択ができるような練習を繰り返しました。何が正解かわからず迷い悩むこともありましたが、チーム全体で課題解決に努めました。全国大会に出場することができた要因には様々なものがあると思いますが、選手が1つのテーマに対して熱心に「考える」ことができたことも大きかったと感じています。新チームとなり卒業生の抜けた穴の大きさを感ずることもありますが、チーム全体で「考える」ことを大切に、また東京に帰ることができるよう頑張りたいと思います。いざや登らん 希望の高嶺

平成29年度 定期総会風景



歓談風景



ビンゴ! 素敵な賞品が当たりました!



アトラクション讃岐民謡・踊り



乾杯! 安西 愈 名誉支部長

紫雲会会長挨拶

紫雲会会長 S43年卒 岡 義博



紫雲会東京支部の皆様には、日頃から紫雲会に対し格別のご支援、ご理解を賜り、誠に有難うございます。

私は紫雲会本部の会長を務めさせて頂いている昭和43年卒の岡義博です。平成28年9月の総会で会長に選任されましたので、2年目も半分以上過ぎたこととなります。

母校においては、平成30年3月1日に紫雲会の入会式が行われ、2日に卒業式が行われました。今年も全日制定時制合わせて317名の生徒が巣立って行きました。

紫雲会入会式では昨年卒業者の代表が入会の宣誓をすることになりました。紫雲会への意識を高めてもらう

紫雲会大阪支部長挨拶

紫雲会大阪支部長 S40年卒 北島昭二



東京支部の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

東大阪支部におかれましては、長年の歴史と伝統に培われたノウハウによって日々充実した活動が行われていますこと、また会報「紫雲会東京」を通して会員への支部活動の広報と会員間の情報交換が図られていますこと、本日に充実した素晴らしい支部の活動であると感心しております。

大阪支部では会報は発行していませんが、せつかくの機会でありまして、ここで大阪支部の活動状況を簡単に報告させていただきます。大阪支部の大きな行事として、6月の支部総会(参加者131名)と1月の新年役員会(参加者72名)があります。また、大阪支部での会員相互の親睦を図る目的

為です。

今年も、紫雲会入会式に東京支部長の北條勇様、大阪支部長の北島昭二様にお越し頂き、東京支部、大阪支部の活動状況をお話し頂きました。東京方面、大阪方面に出る卒業生も多いため、支部の活発な活動があるという事は卒業生にとっても心強いことだと思えます。

さて、東京支部におかれては、本年は支部創設85年を迎えられるとお聞きしております。強固な組織力と活発な活動に東京支部の長い歴史を感じて居る次第です。また、後輩が全国大会で上京した折には、東京支部の皆様には大勢の方が会場にいられた熱い声援を送られていることを厚く感謝申し上げます。今後とも母校への支援や、紫雲会の活動への御協力をお願い申し上げます。最後にになりましたが、東京支部の益々の御発展と支部会員の皆様の御健康を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

学校長あいさつ

香川県立高松商業高等学校校長 梶 正司



紫雲会東京支部の皆様方におかれましては、平素より本校の教育活動に対してご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

私は、この度の異動により新たに校長として着任いたしました梶正司と申します。前任の中筋校長同様、よろしくお願いいたします。私は、本校での勤務は二度目になります。平成3年4月から平成11年3月までの8年間、一番元気な30代を過ごさせていただきました。その後、坂出商業で、また昨年度までは、高松南高校で勤務しました。高商から外に出て思ったことは、常に、高商を意識していたことです。高商を目標とし、時にはライバルとして頑張っている生徒や先生がたくさんいることを感じました。部活動においても、何とか高商に勝ちたい、資格試験においても高商よりたくさん合格者を出したい、すべての面において高商を意識して取り組みましたが、その壁は高く、なかなか乗り越えることが難しかったのは正直な思いです。高商生には、そうした高商としての矜持、プライドを持ち、日本一の商業高校として恥ずかしくない高校生活を送ってもらいたいと願っています。

ありがとうございました

香川県立高松商業高等学校前校長 S51年卒 中筋 政人



紫雲会東京支部の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。私事で誠に恐縮ではございますが、この三月をもって定年退職いたしました。母校である高松商業高校を最後に三十八年間の教員生活を終えられたことは感慨ひとしおでございます。東京支部の皆さま方には大変お世話になりました。三年前緊張して臨んだ初めての東京支部総会で温かい励ましのお言葉を頂戴して以来、親しくお付き合いさせていただいたことに対し御礼申し上げます。また、高商生が部活動の全国大会に出場した折には、大勢の先輩方に大会会場等で応援いただきました。更に第八十

平成29年度
会報賛助金提供者

- 五千元
 - 宇田川四郎 (昭和31年卒)
 - 佃 昭幸 (昭和31年卒)
 - 安西 彰 (昭和32年卒)
 - 片岡 英明 (昭和32年卒)
 - 谷本 清彦 (昭和32年卒)
 - 関 邦義 (昭和33年卒)
 - 中西 勲 (昭和33年卒)
 - 吉川 俊夫 (昭和33年卒)
 - 山中イヅ子 (昭和34年卒)
 - 黒川 達夫 (昭和36年卒)
 - 造田 貞男 (昭和36年卒)
 - 吉田 勝昭 (昭和36年卒)
 - 池田 政廣 (昭和39年卒)
 - 入谷 稔 (昭和39年卒)
 - 大森 正 (昭和39年卒)
 - 桑島恵美子 (昭和39年卒)
 - 香西 久信 (昭和39年卒)
 - 北條 勇 (昭和39年卒)
 - 高橋 正泰 (昭和40年卒)
 - 西木 茂雄 (昭和41年卒)
 - 串田 裕司 (昭和46年卒)
 - 藤川 和信 (昭和46年卒)
- 三千元
 - 滝 健一 (昭和50年卒)
 - 萬納 宏俊 (昭和51年卒)
 - 樽谷 昌彦 (昭和51年卒)
 - 前田 裕弘 (昭和54年卒)
 - 田所 幸子 (昭和36年卒)
 - 高島 武司 (昭和36年卒)
 - 宮本 洋子 (昭和38年卒)
 - 加納 孝 (昭和39年卒)
 - 鈴木 康 (昭和39年卒)
 - 大谷美恵子 (昭和40年卒)
 - 谷川 生市 (昭和40年卒)
 - 室井三千代 (昭和42年卒)
 - 岡本えり子 (昭和46年卒)
 - 塚本 初江 (昭和49年卒)
 - 福西佐都美 (昭和51年卒)
 - 漆原 慎二 (昭和55年卒)
 - 生駒 真澄 (昭和55年卒)
 - 岡田久美子 (昭和55年卒)
 - 太田郁治郎 (昭和56年卒)
 - 谷村 祥子 (昭和56年卒)
 - 福光 徹 (昭和56年卒)

八回選抜高等学校野球大会では決勝戦まで毎試合関東から駆けつけてくださいました。物心両面に亘り高商生をお支え頂いたことに心から感謝申し上げます。

さて、平成二十九年度卒業証書授与式では北條支部長様にご臨席いただき、三百七十七名の卒業生が母校を巣立ちました。この中には、関東で新しい生活を送る卒業生もおりますので引き続きご支援いただければ幸いです。

四月からは、梶正司校長先生の下で高商生が高いレベルでの文武両道に励み、より一層活気に満ち溢れた学び舎になっております。これまで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。私も卒業生の一人として微力ながら尽力をいたす所存でございます。

紫雲会東京支部の一層のご発展と、会員の皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶の言葉とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

平成29年度 定期総会風景



平成2年～平成29年卒の皆さん



昭和51年卒の皆さん



昭和45年卒の皆さん

東京支部 俳壇・歌壇

川柳 俳句 短歌

S32年卒 安西 愈様
正解を求める人として苦し
後悔の心を雨に濡れるまま
ユーモアに生きる仲間へ感謝する
エラーで敗れた日から少年強くなり
慎重な一人暮らしに薔薇が来る

S36年卒 吉田勝昭様

混合浴に勇んで行けば足湯なり
これからは遺影を意識ハイポーズ
やつかいをかけないためにスクワット
抱きしめて息を止めてるレントゲン
釣れなくて船頭さんの下賜干物

S39年卒 鈴木 康様

古希過ぎて なほ父母恋し 草の花
行き違ふ 皆会釈して 花野径
運慶展 仏の眼 秋思なる

会員作品展 作品募集

○絵画・版画

出品点数 2点以内
大きさ 30号まで

(申込先) 片岡 英明
TEL 090・7282・0325

○写真

出品点数 2点以内
大きさ 全倍まで

(申込先) 中西 勲
TEL&FAX 042・592・7407

○書道・工芸 等

出品点数・大きさ 相談

(申込先) 谷本 清彦
TEL&FAX 047・346・3934

元高商教師 森 孝枝様
未来図

少年の 描く未来図 木々芽吹く
芽吹き待つ 櫻並木に ある氣息
春光を 梳くこと密に 櫻の枝
ありていに 生きる安けさ 日脚伸ぶ
仮名文字の 曲線にしむ 春燈
紅梅を 見上ぐ面映え するごとし
山笑ふ 風に奥行き ある故郷

五行歌

S35年卒 福家貴美様

大地を
しっかりと踏みしめて
百歳に六日足りない
人生
骨の白さ際立つ
母の
体温のような
陽を浴びて
煙は
秋の空へと駆けのぼる

申込期限 6月30日(土)

(注) ①額装・パネル等のサイズ通知のこと
②多数応募の場合、展示数調整もあり
ます

搬入 7月7日(土)

総会会場午前9時30分
東京都中央区銀座7-13-20
サンミ高松7丁目店
TEL 03(3546)8182

(注) ①宅配利用の場合、右記へ
7月6日(金)午前中配達指定のこと
②吊下げ用ヒモ事前に取付けのこと

撤去 搬入後出品者全員で実施
総会終了20分後各自実施
担当 谷本 清彦



第12回ゴルフ大会 参加者一同



魅力ある熟女に交じって一人...

第99回香川県人会総会



ギターを弾きながらの別府葉子さん



楽しい年忘れとなった平成グループ懇親会



第3回オリーブ会参加者記念写真



親睦バスツアー参加者記念写真



祝 卒業50周年 S42年卒業の皆さん



和やかに歓談



閉会の辞を述べるS32年卒榎本恵一氏



最年長と最年少のエール交換

ふるさと 「香川県」情報

香川県東京事務所前所長 浅野浩司



紫雲会東京支部の北條支部長様をはじめ会員の皆様方には、東京事務所長として在勤した二年間にわたり大変お世話になりました。また、故郷香川の発展のために、日頃から温かい御支援・御協力をいただいております。改めて感謝申し上げます。

さて、故郷香川は、今、力強く歩み続けています。

香川県では、昨年度スタートした香川づくりの指針である「新・せとうち田園都市創造計画」と人口減少・活力向上対策の指針である「かがわ創生総合戦略」に基づき、人口減少対策や地域活力向上の歩みをより確か力で強いものにするともに、香川の価値や魅力を高めるため、平成三十年度の県予算で様々な施策や事業に取り組みこととしています。

このうち、産業振興や雇用対策の分野では、若者の県内定住を促進するため、県内企業の合同就職面接会やインターンシップに参加する学生の交通費を年一万円を上限に助成するほか、国の試験研究機関である産総研等と連携し、県内中小企業が行うIoTの導入やAIの研究開発を支援します。

また、創業・第二創業に係る初期投資や事業承継計画の策定等を支援するとともに、社内環境整備や在宅

勤務を進めるなど働き方改革に向けた優れた取組みを進める中小企業を支援することとしています。

さらに、四国の中枢拠点としての香川の機能を一層強化するため、サンプート高松への新県立体育館の整備や、今年3月に開通した空港連絡道路中間（なかつま）工区に続く香南工区の整備を進めることとしています。

このほか、今年瀬戸大橋の開通から三十周年という節目の年にあたることから、メモリアルイヤーとして

て記念事業を開催するほか、オリブ植栽百周年記念事業や、ハマチ養殖九十周年事業などを開催し、香川、そして四国の魅力を発信し、交流人口の拡大や地域の活性化につなげていくこととしています。

紫雲会東京支部の皆様方には、ふるさと香川のこうした取組みに対し、引き続き温かい御支援・御協力をいただきますようお願い申し上げます。とともに、皆様方の御健勝、一層の御活躍を祈念申し上げます。

東京香川県人会だより

東京香川県人会副会長 S39年卒 北條 勇

平成29年11月6日(月)東京プリンスホテルで「東京香川県人会総会」が開催されました。

今回は高松地区が担当でしたので、

その後の懇親会では、母校出身の別府葉子さん(S59年卒)のシャンソングコンサートが行われました。

東京香川県人会第100回定期総会のご案内

今年「第100回東京香川県人会記念総会」として盛大に開催いたします。香川県産食材(オリブ牛、オリブはまち等)を使った美味しい料理や香川県産のお酒をご賞味いただけます。紫雲会東京支部の皆様にも多数参加いただけることを願っています。

開催日時 平成30年11月18日(日) 11時30分
会場 東京プリンスホテル鳳凰の間(港区芝公園3-3-1)
次 第 記念コンサート、懇親会、お楽しみ抽選会、さぬきうどんコーナーなどお楽しみ企画が盛りだくさんです。
*全員に香川県産のお土産を用意しております。サンミ高松様提供のフルーツケーキが付きまします。

参加費 8,000円(学生3,000円)
開催案内は9月中旬に送付する予定です。ホームページにも掲載します。
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/Tokyo/index.htm>

【お問い合わせ先】東京香川県人会事務局
電話 03・5212・9100

紫雲会について

H29年卒 北村琴之介



まず初めに、僕は在学中、紫雲会の皆様にお世話になりました。話を聞いていただきました。ありがとうございます。

僕は野球部の甲子園出場が確定となった時、応援団を再結成させることを強く心に決めました。その際には、高

同窓会別出席者数は高松商業44名

と昨年より大幅な増員となりました。しかしながら高松高校(56名)には叶いませんでした。

懇親会は、さぬきの特産品「オリブ牛」、「オリブはまち」を始め、美味しい料理とさぬき弁で盛り上がりついで、やはり「さぬきうどん」の屋台は長蛇の列でしたが、閉会時間があつという間に来てしまいました。

今年11月18日(日)11時30分より東京プリンスホテルで100回記念総会として開催します。

また、東京香川県人会では、香川県出身の若手音楽家を育てる会「麻布十番さぬきふれあいコンサート」を開催

していますので、ご支援いただける方をお願いしています。多くの皆様に「さぬきの音楽家を育てる会」の会員になっていただき温かいご支援をお願いしています。

松商業の伝統ある応援団の先輩方の直々の指導と、野球部や様々な部活動のOB、OGの方々からのご支援をいただきました。紫雲会の皆様のお力添えのおかげで僕達は甲子園のアルプスという夢の舞台に立つことができました。

部活動に力を注いだり、勉学に励んだり、その中で得た、一生の友人と過ごす高松商業での三年間は生涯忘れることのない思い出です。

卒業して紫雲会の一員となり、OB、OGの方のお食事や総会などの交流の場で、何年何十年経っても香川県立高松商業高等学校を卒業したという誇りは朽ちないということを実感しております。

これからも紫雲会の皆様のように高商を愛し、高商で得た友人を大切にしていきたいです。

学校だより

香川県立高松商業高校教諭 S61年卒 谷畑祐二



東京支部の皆様さんには、日頃より大変お世話になり、この場を借りましてお礼申し上げます。また、東京支部創設85周年、誠にありがとうございます。

さて、今年度も多くの部活動が全国大会、四国大会等で輝かしい成績を収めました。運動部ではヨット部が、夏のインターハイにおいて女子420級で全国優勝、また国民体育大会では

準優勝という快挙を成し遂げました。さらには国際420級世界選手権にも出場しました。他にも、ハンドボール部女子、バスケットボール部男子、ソフトボール部女子、柔道男女、剣道男女、バドミントン(男子D)、卓球(男子S、女子D)空手部女子個人がインターハイ出場を果たしました。また、サッカー部は2年連続、バスケットボール部男子は14年ぶりに全国選手権大会に出場しました。両チームとも初戦で涙をのむ結果となりましたが、接戦の末の敗退でしたので応援も自然と力が入り、とても熱くなれる時間を共有することができました。野球部は四国大会ベスト4でしたが、残念ながら選抜大会の出場枠には選ばれず、現在は夏の大会に向けて気持ちを新たに頑張っています。文化部では、珠算・電卓部が全国書道・フォアマンズ選手権で準優勝と健闘し、放送部がNHK杯全国放送コンテストで全国大会出場、商業研究部が全国簿記コンクール大会出場を果たしました。

毎回のことですが、関東での大会開催の折には、東京支部の方々にお忙しい中、わざわざ会場に足を運んでいただき、一致団結した熱い応援や激励など、どれだけ生徒の励みになったか、本当に感謝いたしております。ありがとうございます。

さて、高松商業高校は2年後に120周年を迎えます。平成30年度から記念事業推進委員会を立ち上げ、計画的に120周年成功に向けて取り組んでまいります。部活の高商進学も就職もできる高商だからこそ、紫雲会が一致団結し、後輩達の夢実現に向けて頑張っていかなければなりません。これからも、温かいご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いたします。

最後になりましたが、東京支部の今後のますますのご発展と更なる飛躍を心よりお祈り申し上げます。近況報告に変えさせていただきます。

トピックス スポーツ情報

常任理事会 議長
S39年卒 池田 政廣

1 バスケトボール男子 第4回3×3日本選手権大会U18 高松商業6位入賞

29年12月15日～17日、駒沢公園屋内
内球技場で各地の予選を勝ち抜いた
34チームが参加して開催されました。
初出場の高松商業は予選リーグを4
戦全勝で決勝トーナメントに進出、
準々決勝では優勝した大分の
STAMPEDユースに善戦しまし
たが14-18で惜敗しました。

バスケットボール男子

第70回ウィンターカップ選手権大会

29年12月24日、東京都体育館で14
年ぶり15度目の出場となった高松商
業は東京の実践学園と対戦し途中ま
でリードする展開でしたが最終ピリ
オド残り2分で逆転され59-63で無
念の敗退となりました。東京支部か
らは70名を超える方が応援に駆け付



第4回3×3日本選手権大会 ベスト8進出 6位入賞
バスケットボール出場メンバー

2 第96回 全国高校サッカー 選手権大会連続出場

2年連続23回目の出場の高松商業
は12月31日、1回戦で宮城代表の仙
台育英高校と対戦2対3で惜敗しま
した。

試合会場の横浜三ツ沢球技場には
東京支部から50名を超える方々が応
援に駆け付け、学校の応援団と一緒
になって大声援を送りました。

け学校からきた応援団と一緒になっ
て大声援をおくりました。



後半2対2となり、熱狂した応援団



2対3と健闘した高松商業イレブン

3 全国高等学校柔道選手権大会 高商柔道部 男子・女子 個人戦、 男子・女子共に 団体戦に出場

3月21日に団体戦が行われ、男子は
1回戦で愛知の桜丘高校と、女子は1
回戦で佐賀の佐賀商業と対戦しまし
たが共に惜敗しました。

20日体重別の個人戦には男子4階
級、女子は3階級に出場し、女子48キ
級の佐藤選手が2回戦に勝ち進まし
ました。

団体戦には東京支部より多くの
方々が応援に駆け付け学校や関係者
と一緒に声援を送りました。

(関連記事4面)

また各大会とも、試合前日には北
條支部長、安西名誉支部長、安西彰副
支部長及び複数の常任理事が選手宿
舎を訪問し激励すると共に、紫雲会
東京支部と有志からの「御祝い金」を
贈呈致しました。



平成29年度 定期総会



29年度支部表彰 中西 勲氏(S33年卒)



元気なS28年卒業の皆さん



S37年卒業の皆さん

北畠税理士事務所

税理士 北 畠 昭 二
(昭和40年卒)

事務所 大阪市北区南森町2丁目2番2号
南森町千代山ビル9階A号室
〒530-0051 電話 (06)6131-7711番
FAX (06)6131-7712番

秋 山 典 久

大宮区土手町二一六八一

(昭和52年卒)
メール
na11jp@yahoo.co.jp



株式会社 全日警ビルサービス
代表取締役
社長 堀 眞 英

本社 〒109-0007 東京都中央区日本橋浜町一丁目一番12号
〒109-0007 東京都中央区日本橋浜町一丁目一番12号
TEL 03-5561-7777
FAX 03-5561-7774

(昭和54年卒)

10部からつくれる<自主出版>

写真集や、あなたの“生きた証”を振り返り、
長く歩いて来た道や思いをつづる「自分史」。
廉価で綺麗に出来ると好評です。

〒162-0814 東京都新宿区新小川町4-17 クスノキビル
(有) ひまわり印刷 ☎(03) 3235-1488
e-mail: info@himawali.co.jp
楠 昭次郎 (昭和35年卒)

岡義博法律事務所



弁護士 岡 義博
(昭和43年卒)

〒760-0033 香川県高松市丸の内7番20号
丸の内ファイブビル5階
TEL: 087-821-1300/FAX: 087-821-1833
mail: oka-law@kln.ne.jp

安西法律事務所

弁護士 安 西 愈
(昭和32年卒)

〒104-0061
東京都中央区銀座3丁目4番地1号大倉別館3階
TEL 03-3563-3225~7
FAX 03-3561-2446

日本料理・イタリア料理・フランス料理

厳選素材を活かした四季折々の料理、お人数様に合わせた
洋風、和風の個室もご用意いたしております。



代表取締役会長 溝 渕 利 幸 (昭和28年卒)

銀座 Sun-mi 本店 〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9
TEL. 03-5568-3300 (総合受付)
銀座 7丁目店・横浜 伊勢佐木町店